

藤嶺藤沢高校だより 10月号

藤嶺学園藤沢高等学校 〒251-0001 藤沢市西富 1-7-1
Tel 0466-23-3150 <https://www.tohrei-fujisawa.ed.jp/>
(文責：高校教頭 香西 義之)

2024年10月16日(水)

高2研修旅行

高校2年生は、中間試験を一足早く終え、10月8日から12日まで研修旅行に出かけました。今年は国内のみの2コース(沖縄、北海道)での実施でした。本校では以前よりこの行事を「修学旅行」ではなく「研修旅行」という名称で実施しています。それは必ず旅行中に「学び」の要素を取り入れているからですが、今年は「探究」のプログラムも旅行中に組み込みました。

旅行前に事前研修があり、研修中に実地視察、見学、講義等を受け、学校に帰って発表活動につなげていきます。本校では初めての取り組みですが、良い成果が上がるのではないかと期待しております。

北海道は函館から入り長万部、ニセコ、小樽、札幌という主要観光地を巡るコース。北海道の自然を満喫しながら、北のグルメを楽しみました。探究学習では病院、障がい者施設等の医療現場を見学し、それぞれの施設の方から話を聞いて現地が抱える課題を考えました。



沖縄は「ひめゆりの塔」での平和学習からスタートし、おきなわワールド、マングローブ散策、マリンスポーツと沖縄ならではのアクティビティ満載のコースです。「探究」では OIST という大学院大学を訪問し、3人の方から各々の研究や取り組みについて英語でプレゼンをしてもらい、生徒たちも英語で質問をするという活動を行いました。その後 OIST の施設を見学し、その充実した設備に生徒たちは圧倒されていました。

次に琉球大学でも学生を含めた3人の方のプレゼンテーションを聞きましたが、こちらは日本語でしたので生徒たちはほっとしていた様子だったそうです。いずれにせよ生徒たちはプレゼンをしてくれた方々の活動から様々な刺激を頂き、感銘を受けていたそうです。

来年は東北と九州の2コースに分かれての研修旅行で、今年と同じく「探究」活動も含まれています。

推薦会議～多様な大学入試～

近年日本の大学入試は多様化が進んでおり、受験生にとって選択肢が広がっています。主な入試方式としては、一般入試、学校推薦型選抜、そして総合型選抜(旧 AO 入試)があります。特に一般入試の種類や形式に多様化が見られ、複数回のチャンスを与える大学が増えています。たとえば、センター試験の後継である大学入学共通テストを利用する入試や、大学独自の試験を行う一般入試があり、大学によっては同一学部、同一学科で、複数回の受験機会が提供されることがあったり、全学部入試等でさらに希望する学部学科への受験機会があることも珍しくありません。受験生は自分の希望や実力に応じて、複数回の試験に挑戦することができます。これにより、志望校合格のためのチャンスが増え、受験のリスクを分散させることが可能です。

一方「年内入試」とは、一般入試のように翌年の1月以降に行われる試験とは異なり、高校3年生の秋や冬に行われる推薦入試や総合型選抜を指します。年内に結果が出るため、この入試で合格すれば、比較的早い段階で進学先が決まります。これらの入試では、筆記試験に頼らず、高校時代の実績が重視されることが特徴です。

推薦入試では、高校での成績や活動実績、先生からの推薦状などが評価基準となり、特定の条件（例えば、部活動での成果やリーダーシップ）が求められることがあります。一方、総合型選抜では、学力だけでなく、面接や小論文、プレゼンテーションなどを通じて、受験生の個性や将来の可能性が重視されます。これらの入試では、高校時代に何をしてきたかが大きな要素となり、学業だけでなく、部活動やボランティア活動、地域貢献など幅広い実績が評価されます。

さて、そのようななか本校では先月末に推薦会議が行われました。審議は年内入試を受験するすべての生徒が対象となっていますが、最も時間を割いて審議されるのは学校推薦型指定校制です。今年は第一回の会議で32名の指定校推薦が決まりました。推薦を得られた人は、学校長が藤嶺藤沢を代表する生徒として自信を持って推薦できる生徒ということです。推薦を得られたからといって油断することなく、残された高校生活においても責任ある行動をもって授業等に取り組んで欲しいと思います。

第95回藤嶺祭

今年も藤嶺祭が10月26日（土）と27日（日）に開催されます。文化祭実行委員会をはじめ、生徒たちは夏休み前から入念な準備を進めてきました。さらに、今年の藤嶺祭では初めての試みとして、初日の夕方に「間夜祭」を開催することが決定しました。この新しい取り組みが藤嶺祭にさらなる魅力を加え、みなさまに楽しんでいただけることを願っています。文化祭実行委員会をはじめ、多くの生徒たちの協力に感謝いたします。

恒例となっているステージ企画も今年が目玉の一つです。特に、藤嶺名物とも言えるプロ顔負けの照明演出には、今年も大いに期待しています。毎年、多くの来場者を魅了してきたこのステージ演出が、今年もさらに輝きを増すことでしょう。

各クラスや団体が一丸となり、素晴らしい企画を行い、藤嶺祭を盛り上げてくれることを期待しています。みんなで力を合わせ、多数の来場者が藤嶺祭を楽しめるよう頑張りましょう！

【今後の主な行事予定(高校)】

10/15(火) [高3] 第2回ベネッセ駿台記述模試

10/17(木) [高1] 学林（1限）

10/24(木)・25(金) 藤嶺祭準備

10/26(土)・27(日) 第95回藤嶺祭

10/28(月) 片付け

10/29(火) 振替休日

11/1(金) 朝礼

11/5(火) [高1] 学林

11/6(水) [高2] 総合学力テスト

11/8(金) [高1] 総合学力テスト

11/9(土) 自宅学習日（学校説明会）

11/13(水) [高全] 5・6時間目 弁論大会決勝

11/16(土) 高校学校説明会（PM）

11/1(金)～11/21(木) 教育実習受け入れ
